

緊急

仙北市新型コロナウイルス
ワクチン接種推進本部から

▶▶ **お知らせ**

市民の皆さまへ

ワクチンの供給見込みと第4クールの接種日程について

現在の状況

ワクチンの供給不足が全国的に問題になっています。仙北市では、5月9日から、市内3か所の集団接種会場での接種と老人福祉施設での個別接種の2本立てで接種を進めていますが、すべてファイザー製ワクチンで対応しており、今後もファイザー製ワクチンを使用していくことにしています。

65歳以上の対象者は、約10,700人ですが、7月中に接種が終了する方は9,700人程度と見込んでおり、90%以上の方が接種終了予定です。また、65歳以上の高齢者への接種については、必要量のワクチンがすでに確保されています。

今後の供給の見通し

8月1日から始まる64歳以下の方の接種については、8月1日(日)～9月11日(土)までの第3クールの接種4,830人分のワクチンは確保できると見込んでいますが、9月12日(日)～10月23日(土)までの第4クール5,364人分については、国からの情報がなく供給量が見通せない状況です。

7月6日に河野担当大臣が7月、8月、9月は、2週間ごとに1万箱を全国の自治体に配分すると発言しましたが、実際に各市町村にどれだけの量が来るのか明確になっていません。いずれにしても、当初国が明示した供給量には達しないと思われ、非常に不透明な状況です。

接種日程の見直し

このため、現在、推進室で保管しているワクチンの在庫と今後の国からの供給がどの程度になるのかを精査しました。その結果により、9月12日(日)から予定していた第4クールの日程を1週間後の9月19日(日)からスタートし10月30日(土)までに変更しました。したがって、予約の受付もこの日程により受け付けています。

仙北市では、今後も予約受付を中断しませんが、ワクチンの供給がさらに遅れることも想定され、その場合は一時的に接種の中断も考えなければなりません。

できるだけ市民の皆さまにご心配、ご迷惑をおかけすることがないように、ワクチンの確保に努めるとともに、随時情報提供してまいりますので、どうか特段のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月15日

仙北市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部本部長 副市長 倉橋 典夫